

2003 年度 委員会活動成果報告

(2004 年 3 月 31 日作成)

委員会名	J A S S 1 2 改定小委員会	主 査 名 : 石川廣三
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (内外装工事運営委員会)	委員長名 : 嵩 英雄
設 置 期 間	2001 年 4 月 ~ 2004 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	建築工事標準仕様書 J A S S 1 2 (屋根工事)・同解説の改定および刊行	
委員構成 (委員名(所属))	石川 廣三 東海大学 建築学科 伊藤 弘 独立行政法人建築研究所 材料・建築生産研究グループ 栗田 紀之 きがまえ研究室 飛田 春雄 明治大学 名取 発 東京理科大学工学部建築学科 真鍋研究室 永谷 洋司 ナガタニルーフシステム 泉 三朗 (株)ミサワホーム総合研究所 技術開発部 山田 勝雄 社団法人 全日本瓦工事業連盟 三宅 康夫 (株)竹中工務店 東京本店 技術部	
設置 WG (WG 名 : 目的)	JASS12 技術検討WG 要求性能WG	
2003 年度予算	50000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	2003/06/09 12 名 2003/07/11 15 名 技術検討WG との合同委員会 2003/09/01 6 名 幹事会 2003/09/01 12 名 技術検討WG との合同委員会 2003/09/30 10 名 技術検討WG との合同委員会 2004/02/02 12 名 技術検討WG との合同委員会
得られた成果	(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無) 建築工事標準仕様書 J A S S 1 2 (屋根工事)・同解説 2 0 0 3 年度改定版の刊行 同上に関わる講習会(東京、大阪の 2 会場)の実施
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係) 当初の活動計画通りの成果が得られた。講習会については延べ 255 名の参加者を得て予想以上の盛況であった。
その他評価すべき事項	現場施工中心の工事としては初めて工事の目標性能に関する記述を織り込んだ。